

健康組合です！

石塚運送有限公司の巻

(勝浦市)



ら不安定な天候がしばらく続いておりましたが、朝から秋らしい天候となった6日、第60回目の事業所訪問先は勝浦市に所在する石塚運送有限公司(石塚誠一社長)でした。

勝浦市は、千葉県の南東部・太平洋に面し、昭和33年に幾つかの町村が合併し県内で18番目の市として誕生しました。古くから漁業の街として栄え、カツオ、伊勢エビの水揚げ量は全国トップクラスです。また、市内には高さ日本一を誇る海中展望塔をもつ勝浦海中公園や、日本三大朝市の一つで400年ほどの歴史を誇り、地元で採れた新鮮な野菜や海産物等が豊富に店頭に並べられ市民の台所としても親しまれている「勝浦朝市」もあり、観光資源に恵まれ、活気と人情味あふれる街です。

大多喜街道297号線を勝浦方面に向かい、国際武道大学野球場入口交差点を左折したところに本日の目的地である同社の車庫にお邪魔しました。

「こんにちは健康組合です！」と事務所を訪ねると、たいへんご多用中にもかかわらず取材をご快諾いただいた石塚社長が迎えってくださいました。さわやかな風を感じる好天

であったことから、今回は、「事業所訪問」で初めてとなる、緑に囲まれた屋外での風流な取材となりました(石塚社長は、組合会議員として当健康組合の健全運営に日頃からご尽力いただいております)。

冷凍・チルド輸送のスペシャリストとして勝浦市の発展に寄与

初めに社史について伺いました。同社は、昭和38年8月に設立され、石塚社長は2代目とのこと。設立当時から勝浦港に水揚げされた新鮮な魚介類や水産加工食品を冷凍・チルド輸送により地元の鮮魚店や全国各地の魚市場・スーパーマーケットなどへ届けられ、約50年にわたり勝浦市の地場産業を支えられてこられました。取引先について伺いましたところ、市場で魚介類を競り落とす鮮魚仲買人を含めるとその数は100件ほどのことで、多くの取引先を有する背景には「リスクの分散」となるリスクマネジメントの重要性を挙げられました。

わが運送業界は、社会生活のライフラインを支える重要な立場にありますが、軽油価格の高騰や輸送安全・環境対策等のコスト負担増が、経営を大きく圧迫しています。一方、取

よう切に願うばかりです。

自然災害のみならず政治、経済に目を向けても後ろ向きな話題ばかりが先行してしまう今日この頃ですが、そんななか、「なでしこジャパン」は私たちに光明を与えてくれました。女子サッカーワールドカップドイツ大会で、世界ランキング1位のアメリカをPK戦の末に振り切り、見事初優勝を飾ったのはまだ記憶に新しいところでしょう。世界の大舞台で、彼女たちが見せてくれた「最後まで決して諦めない姿勢」は、日本中に感動と困難に立ち向かう勇氣を与えてくれました。

日本国民がTEAMとして一致団結すれば、必ずや難局を乗り越えられるはずだ。「がんばろう！日本」

9月に入り、台風や前線の影響か



▲石塚 誠一社長

引先である荷主企業においても景気の長期低迷による個人消費の落ち込みなどの要因により、厳しい経営を強いられています。大手企業が倒産を余儀なくされるケースも少なくありません。

石塚社長は、「リスクの分散を図ることで、取引先の倒産による連鎖倒産の回避や経営への影響を最小限に抑えることができ事業の安定継続が保たれる」と、厳しい時代を乗り切るための経営戦略について力説されました。多数の取引先がある反面、求められるニーズも多種多様であり、「私たちが取り扱う商品は鮮



▶石塚運送のトラック

度が命なので、お客様に迅速かつ食品の品質を損なわないようにお届けすることが使命である」と付け加えられました。品質保持のためにトラックへの

積み込みや温度管理には細心の注意を払われ、また、常に清潔感を保つため、冷凍車荷台の衛生管理は徹底されているそうです。いっさいの妥協を許さない企業精神が、長年にわたり、食品輸送のスペシャリストとしての信頼を勝ち得てこられたと私たちは確信しました。

近年、日本人の魚消費量は減少傾向にありますが、同社が取り扱う魚介類には、ビタミンやカルシウムなど健康に必要な栄養成分が豊富に含まれており、よく耳にするDHA(ドコサヘキサエン酸)は脳の発達促進や認知症予防に効果が期待されるなど、世界的に魚介類の重要性が注目されているところです。

読者の皆さまも、魚介類を健康促進のため積極的に摂取され、健康寿命を延伸してください！

年に一度の新年会で全社員をねぎらい、親睦を深める

次に石塚社長ご自身の健康管理と社員の方々のコミュニケーションについて伺いました。

特段、健康管理には取り組んでおられないとのことでしたが、毎朝、愛犬の散歩を日課として40分ほど歩かれているそうです。朝の散歩

は体内時計を正常にし、生活リズムを規則正しくする効果があるといわれていますので、自然と健康管理が身についておられると感じました。しかしながら、お聞きしたところ石塚社長はたいへんご多忙ゆえにほとんど休みがなく、心身ともにご苦労されている様子です。これからお体には十分に留意されますようにと、私たちはお願いしました。

社員とのコミュニケーションでは、職業柄、ふだんは一堂に会する機会がないので、全社員の1年の労をねぎらうことを目的に、年に一度近隣のホテルに宿泊し、大みそかから元旦にかけて新年会を開催し、相互の親睦を図られているそうです。社員の方々を、家族のように大切に思っておられる様子を垣間見ることができました。

シエネリック医薬品の使用促進に大きな理解を示す

当健康組合では、シエネリック医薬品の使用促進のため、本年6月にジェネリック医薬品差額通知を実施しました。この通知は、現在処方されている薬をジェネリック医薬品に切り替えることで、窓口での自己負担額を軽減できる可能性のあること

をお知らせするものです。石塚社長もたいへん関心をもたれ、「ジェネリック医薬品の使用を推進することで、患者の自己負担はもちろんのこと、健保組合の財政節減の効果も期待できるので、協力は惜しまない」と心強いお言葉をちょうだいしました。

日本の薬剤費は先進諸国に比べても多額で、健保財政にとつても大きな比重を占めています。氏の後押しをいただいで、これからもジェネリック医薬品の使用促進に向けた取り組みをいっそう強化し、加入する皆さま一人ひとりにコスト意識をもつていただき、組合運営の健全化に努めなければならぬと私たちは切に感じました。

☆ ★ ☆

頬にあたる風と、石塚社長の人懐っこい口調がとてもさわやかに感じられた今回の取材も、あつという間に予定の時間を迎え取材を終えることとなりました。これからも、勝浦の旬を私たちの食卓へ運んでくださる石塚運送がますます発展されることを祈念いたします。

たいへん貴重な時間をちょうだいし、ご協力ありがとうございました。